

現在、以下のイメージで作業中

建設現場における 「快適に利用できるトイレ」に関する事例集(案)

国土交通省 不動産・建設経済局 建設振興課
一般社団法人 日本トイレ協会
災害・仮設トイレ研究会



トイレカテゴリ	単体連結型トイレ
特筆すべき快適トイレ基準要素	①洋式便器 ⑫便房内寸法（広さ）
洗浄方式	水洗式
処理方式	下水道（浄化槽を含む）
寸法	W1,732×D1,152×H2,240mm

【ポイント】

- 単体トイレ2つを連結させたことで通常の**トイレの2倍の広さ**が確保され、**「手洗い場」と「鏡」**を設置することが可能。
- オプションで着替え台**を追加することで簡易な更衣室としても活用が可能。
- 水洗式のため、**臭いの心配がない**という利点を有する。
- 洋式トイレ、温水洗浄便座**を採用したことによる快適性向上の声が利用者からもあがっている。

外観



単体トイレの約2倍の広さ

着替え台（オプション）



内観



サニタリーボックス（オプション）



トイレカテゴリ	単体連結型トイレ
特筆すべき快適トイレ基準要素	⑫便房内寸法（広さ）等 特に女性用トイレには⑨サニタリーボックス、⑬擬音装置が標準装備
洗浄方式	圧送式
処理方式	汲み取り
寸法	W2,300×D2,000×H2,695mm

【ポイント】

- 敷地が広い現場のため、各所に拠点（休憩所）を設ける必要があり、休憩所を兼ねて仮設トイレを設置している。現場の運営に必要な不可欠なものとなっている。
- 圧送式（ポンプ式）のトイレのため、現場の下水道施設の状況に関わらず採用することができる。
- 男性用、女性用に異なる仕様が設けられており、特に女性用については鏡付きの洗面台などが標準装備されており、その快適さが現場作業員に高く評価されている。

外観



外から見てもトイレに見えない、清潔感のある見た目

内観



女性用トイレ内には鏡付き洗面台を設置



エアコンが標準装備

(写真は女性用トイレ)



トイレカテゴリ	トイレカー
特筆すべき快適トイレ基準要素	標準仕様を網羅的に満たす
洗浄方式	簡易水洗式
処理方式	自己処理型
寸法	N/A

【ポイント】

- 仮設トイレが設置できないような狭い現場等において、**現場から離れた場所に駐車して利用**している。
- ウォシュレットやオストメイト対応トイレ**が設置されており、様々な方が快適に使うことができています。
- トイレ機能のみならず、ベビーチェア、おむつ交換台等も設置されている。
- 通常の仮設トイレに比較するとレンタル費用が高いことに注意。

※オストメイト…人工肛門・人工膀胱を増設した方々

外観



周辺の駐車場などに
停車して利用



ベビーチェア

電動ステップ付き

内観



オストメイト対応トイレ設置有